

○総務省告示第 号

端末設備等規則（昭和六十年郵政省令第三十一号）第九条（同令第三十六条において準用する場合を含む。）の規定に基づき、平成六年郵政省告示第四百二十四号（端末設備等規則の規定に基づく識別符号の条件等を定める件）の一部を次のように改正する。

令和 年 月 日

総務大臣 松本 剛明

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正後欄に掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）は、これを加える。

改 正 後	改 正 前																
<div data-bbox="181 304 264 328">〔一 略〕</div> <div data-bbox="172 357 1088 427"> <p>一 使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定は、次の表の上欄に掲げる使用する無線設備の区別に従い、それぞれ同表の下欄に掲げる方法によるものとする。</p> </div> <table border="1" data-bbox="199 478 1068 1390"> <tr> <th data-bbox="203 478 620 560">使用する無線設備の区別</th><th data-bbox="620 478 1068 560">使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法</th></tr> <tr> <td data-bbox="203 560 620 616">〔一〇七 略〕</td><td data-bbox="620 560 1068 616"></td></tr> <tr> <td data-bbox="203 616 620 979">七の二 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備</td><td data-bbox="620 616 1068 979"> <div data-bbox="638 635 725 659">〔① 略〕</div> <div data-bbox="638 663 1048 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div> </td></tr> <tr> <td data-bbox="203 979 620 1390">七の三 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の無線局の無線設備</td><td data-bbox="620 979 1068 1390"> <div data-bbox="638 999 1048 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="638 1192 1048 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div> </td></tr> </table>	使用する無線設備の区別	使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法	〔一〇七 略〕		七の二 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備	<div data-bbox="638 635 725 659">〔① 略〕</div> <div data-bbox="638 663 1048 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div>	七の三 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の無線局の無線設備	<div data-bbox="638 999 1048 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="638 1192 1048 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div>	<div data-bbox="1137 304 1240 328">〔一 同上〕</div> <div data-bbox="1128 357 1240 381">一 〔同上〕</div> <table border="1" data-bbox="1155 478 2024 1390"> <tr> <th data-bbox="1160 478 1576 560">使用する無線設備の区別</th><th data-bbox="1576 478 2024 560">使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法</th></tr> <tr> <td data-bbox="1160 560 1576 616">〔一〇七 同上〕</td><td data-bbox="1576 560 2024 616"></td></tr> <tr> <td data-bbox="1160 616 1576 979">七の二 〔同上〕</td><td data-bbox="1576 616 2024 979"> <div data-bbox="1594 635 1700 659">〔① 同上〕</div> <div data-bbox="1594 663 2004 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div> </td></tr> <tr> <td data-bbox="1160 979 1576 1390">七の三 〔同上〕</td><td data-bbox="1576 979 2024 1390"> <div data-bbox="1594 999 2004 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="1594 1192 2004 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div> </td></tr> </table>	使用する無線設備の区別	使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法	〔一〇七 同上〕		七の二 〔同上〕	<div data-bbox="1594 635 1700 659">〔① 同上〕</div> <div data-bbox="1594 663 2004 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div>	七の三 〔同上〕	<div data-bbox="1594 999 2004 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="1594 1192 2004 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div>
使用する無線設備の区別	使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法																
〔一〇七 略〕																	
七の二 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備	<div data-bbox="638 635 725 659">〔① 略〕</div> <div data-bbox="638 663 1048 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div>																
七の三 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の無線局の無線設備	<div data-bbox="638 999 1048 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="638 1192 1048 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>－フ</u><u>レーム</u>以上（<u>－フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div>																
使用する無線設備の区別	使用する電波の周波数が空き状態であるとの判定の方法																
〔一〇七 同上〕																	
七の二 〔同上〕	<div data-bbox="1594 635 1700 659">〔① 同上〕</div> <div data-bbox="1594 663 2004 963"> <p>② 時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機の無線設備及び時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の親機以外の無線設備にあつては、電波を発射するために使用するチャネル及びそれに対応する受信のためのチャネルにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわたり（<u>－</u>六二デシベル（<u>－</u>ミリワットを〇デシベルとする。））以下の場合に判定を行う。</p> </div>																
七の三 〔同上〕	<div data-bbox="1594 999 2004 1187"> <p>① 占有周波数帯幅の許容値が一、四〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うもの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。</p> </div> <div data-bbox="1594 1192 2004 1380"> <p>ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上（<u>連続する二フ</u><u>レーム</u>以上）にわ</p> </div>																

たり（一）六八デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

イ 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機及び子機それぞれがキャリアセセンスを行うものにあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、一フレーム以上にわたり、（一）六二デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

「ウ 略」

(2) 占有周波数帯幅の許容値が五、〇〇〇MHz又は一〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うものの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。

ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、一フレーム以上にわたり（一）六四デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

イ 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機及び子機それぞれがキャリアセセンスを行うものにあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、一フレーム以上にわたり、（一）五六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

以上にわたり（一）六八デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

イ 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機及び子機それぞれがキャリアセセンスを行うものにあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、連続する二フレーム以上にわたり、（一）六二デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

「ウ 同上」

(2) 占有周波数帯幅の許容値が五、〇〇〇MHzの無線設備については、アからウの場合に判定を行う。なお、空中線電力の低下分を空中線の利得で補うものの以外の場合にあつては、最大二〇デシベルまでの空中線電力の低下分を受信電力に加えることができる。

ア 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機（子機のキャリアセセンスを代行するものに限る。）にあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、連続する二フレーム以上にわたり（一）六四デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

イ 時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話の親機及び子機それぞれがキャリアセセンスを行うものにあつては、その電波を発射するために使用するサブフレームにおいて、通信の相手方以外の無線局が発射する電波による受信電力が、連続する二フレーム以上にわたり、（一）五六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下である場合

[八〇十一 略]	
[三 略]	
四 一の筐体に収めることを要しない無線設備又はその装置は、次のとおりとする。	
[1・2 略]	
3 次に掲げる無線設備の装置	
(一) 電源装置、送話器及び受話器	
<del>(二) 空中線（四一〇MHzを超え四三〇MHz以下、四四〇MHzを超え四七〇MHz以下及び一、二二五MHzを超え一、二六〇MHz以下の周波数の電波を使用するテレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用の特定小電力無線局の無線設備の装置に限る。）</del>	
<del>(三) 七 [略]</del>	
[4 略]	
[五 略]	
備考 表中の「」の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線は注記である。	

[八〇十一 同上]	
[三 同上]	
四 [同上]	
[1・2 同上]	
3 [同上]	
(一) [同上]	
[新設]	
<del>(三) 七</del> [同上]	
[4 同上]	
[五 同上]	